

紀の川の関係者が連携して「流域治水」を推進します  
～第2回紀の川流域治水協議会を書面にて開催～

気候変動による水災害リスク増大に備えるため、河川・下水道管理者等が行う治水対策に加え、あらゆる関係者が共同して、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」へ転換し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速していく必要があります。

紀の川流域内の流域治水を計画的に推進するため、河川の対策内容と、流域対策・ソフト対策の方向性をとりまとめ、協議会にて議論します。

記

【第2回 紀の川流域治水協議会】

●開催方法：新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、書面にて開催します。

●開催期間：令和2年9月14日（月）～ 9月17日（木）  
会議資料の構成員への配付：令和2年9月14日  
意見提出期限：令和2年9月17日

●委員：和歌山県県土整備部長、奈良県県土マネジメント部長、和歌山市長、海南市長、紀の川市長、岩出市長、紀美野町長、かつらぎ町長、九度山町長、高野町長、橋本市長、五條市長、東吉野村長、川上村長、吉野町長、黒滝村長、大淀町長、下市町長、紀の川ダム統合管理事務所長、和歌山河川国道事務所長

●議事：流域治水プロジェクトについて

会議資料については、和歌山河川国道事務所のホームページに掲載します。  
議事概要に関しては、協議会終了後にホームページへ掲載予定です。

<取扱い>

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、和歌山県政記者クラブ、  
和歌山県地方新聞記者クラブ、和歌山県政放送記者クラブ、  
奈良県政・経済記者クラブ、五條市政記者クラブ

<問合せ先>

国土交通省近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所  
副所長（河川） ショウジ 庄司周夫  
TEL 073-424-2471（代）